

特産品の販路拡大先は 海外市場の時代へ！

閩商工振興課

(25) 8514

市では、平成27年10月に策定した「高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、雇用の確保を図る先駆的な取り組みとして、「特産品海外販売戦略事業」に取り組んでいます。

平成27年度から平成29年度までの3年間、市の地場産業である繊維業界の若手後継者の新たなチャレンジの場として、インドネシア・マレーシア・台湾で「高島ちぢみ」「高島帆布」の販路開拓を行い、商談成立や現地ファッションショーへの出展などの実績をあげていただきました。

平成30年度から2年間、新たに香港・台湾・タイで「水産加工品」の販路開拓にチャレンジしているところです。

令和元年度の第1期総合戦略集大成の年を目前に、これまでの事業活動について紹介します。

から試作用の生地注文を受け、支払い条件の交渉まですることができました。
一方、インドネシアではニーズ調査を行った現地イオンにて生地販売での商談が成立するなど、初年度から大きな成果を得ました。



イオンでの商談のようす (インドネシア)



消費者ヒアリング (ジャカルタ)

平成28年度 活動記録



展示会状況(大臣視察)

「高島帆布」を新たに追加し、「高島ちぢみ」との2点について、マレーシア・台湾での市場調査を実施しました。

マレーシアでは、現地での展示会「マレーシア・ファッションウィーク(以下「MFW」)」に出展し、その間多数のデザイナーやバイヤーと商談を行い、多くのサンプル依頼がありました。

また、展示会最終日に行われたファッションショーでは、マレーシアの有名デザイナーが高島ちぢみを使って制作した作品4点が出品されました。この展示会で活用されたことをうけ、生地販売の商談成立へと結びつきました。



MFWでのファッションショー

台湾では、現地市場調査、工場視察、商談などを行いました。
また、遠東百貨店(台南店)で催事販売を行い、購買客へヒアリングを実施し、現地消費者のニーズ調査を行いました。

インドネシアでは、事業者独自の取り組みにより、現地イオンで「高島ちぢみフェア」が開催され、クッションカバーや甚平などを販売しました。

特に、高島ちぢみ製のスカーフについては、同店舗で新たに販売されることになりました。



イオンでの高島ちぢみフェア(インドネシア)



台湾での商談のようす



遠東百貨店での試験販売



貿易推進局での商談 (クアラルンプール)



デザイン事務所視察 (クアラルンプール)

まず最初の活動として、「高島ちぢみ」の「生地」および「縫製品」をマレーシア、インドネシア地域の中間上位層(アップミドル)へ販売展開するための方向性、具体性を見出すためにサンプル品の提示や販売層を発掘するためのネットワーキングなどを行いました。

マレーシアでの市場調査の結果、現地デザイナーに高島ちぢみの生地の良さや和風デザインの良さを理解してもらうことができた。その結果、複数のデザイナー

広がりました。
本年度については、昨年度手応えのあった香港、そして新たにタイとの2か国で市場調査や試食会などを行い、雇用創出と販路開拓にチャレンジしていきます。



商談会①

商談会を開催しました。
現地での試食会を開催した結果、香港の企業2社と商談が成立し、事業初年度から成果を得ることができました。
また、海外バイヤー4人を招へいし、市内事業者8社と商談会を行いました。高島産品の評価は非常に高く、数社が今後の取り引きにつながる成果を得ることができました。この商談をきっかけに香港バイヤーとの関係性が構築でき、香港での販路拡大の可能性が



商談会②



市内視察②



市内視察①

高島を彩る特産品

【高島ちぢみ】

布地表面の凹凸のシボが特徴的な「高島ちぢみ」。このシボによって肌表面に触れる部分が少ないことから、サラッとした肌触りを生み出し、吸汗性、通気性に優れるため、最近では「クールビズ商品」としても注目されています。

また、最近では高島産の綿を100%使用し、滋賀の景色を表現した「滋賀色の風ストール」が東北部技術工業センターの協力のもと開発されたり、「高島ちぢみ」の吸汗性・通気性の良さを生かしたアウトドアウェアが新たに製作販売されたり、今後の新しい商品の開発にも期待が膨らみます。



滋賀色の風ストール



ちぢみパーカー

【和ろうそく】

高島で作られる和ろうそくは、「生蠟手掛け製法」の伝承者である職人により一本一本丁寧に丹精込めて作りあげられ、火を灯すと丸くて温かみのある灯りが生まれます。

今回、「近江手造り和ろうそく 大興」の「色ろうそく春夏秋冬シリーズ」が、アジア内の洗練されたパッケージデザインに贈られる【TOP AWARD ASIA (トップアワードアジア)】を受賞されました。

春夏秋冬で分けられたパッケージには、湖西地域の四季が色鮮やかに描かれており、中の和ろうそくにも季節を象徴する色が表現されています。



特に優秀な3作品の一つにも選定



米ぬか色つけ



きろうそく

だいお



遠東百貨店での催事販売 (新竹店)



遠東百貨店での催事販売 (台南店)

平成29年度 活動記録



商談のようす (マレーシア)

平成28年度に続き、「高島ちぢみ」および「高島帆布」を中間上位層へ販売展開するため、マレーシアでは、「MFW」での展示とバイヤーやデザイナー等と商談を行いました。
台湾では、百貨店での試験販売、生地関係商社・バイヤーとの商談や市場調査などを行いました。
遠東百貨店の2店舗 (新竹店・台南店) で消費者ニーズ調査のための催事販売を行い、併せてインバウンドブースも設置しました。
マレーシアでは「MFW」へ出展し、現地デザイナー10人とコラボレーションしたファッションショーで12点の作品を披露しました。なお、現地デザイナーとのコラボレーションが高く評価され、「MFW」の最終日に「ベスト・

この3年間の海外調査を通して、これからの高島の織物産業を担う若手事業者の方々は、現地の商慣習や貿易に関する知識を学び、海外ビジネスだけでなく、さまざまな面でスキルアップされ、作り手としての大きな誇りや自信に繋がりました。
また、本事業終了後も地域団体商標海外展開支援事業を活用し、JETRO (日本貿易振興機構) 支援のもと、ブランドコーディネートを活用した海外での「高島ちぢみ」のブランド戦略構築を推進し、*B to Bの取り引きを中心に、引き続き海外展開を行っています。



「ベスト・アジア・ショーケース賞」を受賞しました。

インドネシアでは、事業者が独自に商談を進めた結果、イオンで高島ちぢみ製のストールの販売に至りました。

平成30年度 活動記録

平成30年度からは、海外展開による更なる雇用創出を目指し、高島の特産品である湖魚の佃煮、鰻の蒲焼きなどの「水産加工品」の将来を担う若手後継者の新たなチャレンジの場として「水産加工品」の海外展開を戦略的に実施し、香港と台湾での販路拡大に挑戦しています。「水産加工品」がもつ、品質、味、加工技術を前面に打ち出し、香港と台湾での中間上位層、富裕層を対象とした販売の可能性を探るために、市場調査や現地での試食会の開催、また、市に海外バイヤーを招へいし市内の視察や



福井市長によるトップセールス



バイヤーを招いた試食会

* B to B... Business to Business の略で、企業が別の企業を対象として商取引を行うこと